



大町市キャラクター
おおまびよん

／お互いさまのまちづくり

第195号

平成30年 8月1日

社協 おおまち

地域のつながり



—みんなで「シエー」 上一健康体操教室！—

※詳細は4ページをご覧ください。

主な内容

- ◆平成29年度の事業と決算の報告…………… 2～3 ページ
- ◆人と人、人と地域がつながる…………… 4 ページ
- ◆小地域福祉ネットワークの多様な集い…………… 5 ページ
- ◆平成30年度重点事業…………… 6 ページ
- ◆社協相談事業・法人会員の募集…………… 7 ページ
- ◆社協からのお知らせ…………… 8 ページ

平成29年度 事業と決算の報告

事業報告

第3次地域福祉活動計画に沿って、事業を実施しました。

1. 地域福祉推進基盤の強化

制度の改正などに、柔軟に対応しながら法人運営基盤の強化に努めました。

①会議の開催（理事会6回・評議員会2回）

②社会福祉法人制度改革への対応

③会員組織の強化

●会員の加入促進に努め、今年度から法人会費を開始しました。会費は地域福祉活動の推進に活用しました。

一般会員	7,384世帯	4,430,400円
特別会員	681人	2,043,000円
法人会員	14団体	70,000円

ご協力ありがとうございました。

④赤い羽根共同募金運動の推進

新たな取り組みとして公募による申請を行い、8団体より申請があり、配分決定を行いました。

⑤災害時支援体制の強化

- 被災時職員初動マニュアルに基づく参集訓練
- 災害ボランティアセンター運営マニュアルの策定
- DSAT（災害ボランティアセンター運営支援先遣隊）への参加
- 災害時連携研修会の開催（平11/4、社11/18）
- 災害サポーター養成講座（2/3社会福祉大会にて）



災害連携研修会(11/18 社地区)

⑥公益事業の推進

大町市・八坂・美麻総合福祉センター
大町市から指定管理を受任し、3施設の管理運営を行いました。

2. お互いさまのまちづくり

お互いさまのまちづくりをめざして、地域の支え合い活動やボランティア活動支援と相互の連携強化を図りました。

①住民支え合いマップ事業

各自治会等で支え合いマップ作成マニュアルを活用した説明会を開催しました。

●社地区日赤奉仕団、男女共同参画合同研修会（7/29社公民館）

●自治会役員会でのマップ作成説明（1自治会）

②小地域福祉ネットワーク事業

ネットワーク研修会を開催するとともに、各ネットワークへの訪問活動を行うことで、活動内容と課題の把握に努めました。

●ネットワーク研修会(7/15大町公民館分室)

●ネットワーク訪問活動（9地区）

③ボランティアセンター運営事業

誰もが気軽に参加できるボランティア環境づくりの推進に努めました。

●ボランティア活動の推進(登録105団体、6,744人)

●ボランティアセンター運営委員会の開催（年2回）

●個人、団体への各種備品貸し出し(22品目 延べ562件)

●各種研修会、大会の開催

⑤有償ボランティア事業

安心暮らしのもちもちサービスの希望者宅を訪問し、コーディネートを実施しました。

●コーディネート件数 21件

【大北ボランティア地域活動フォーラム】

開催日：11月10日（松川村すずの音ホール）

講演：「伝承 ～今必要とされているボランティア活動～」
長野大学の学生ボランティアとの意見交換

【大町市社会福祉大会】

開催日：2月3日（大町市文化会館）

講演：「災害サポーター養成講座」

講師：地域交流センター副代表理事 中橋 徹也 氏



大町市社会福祉大会
(福祉啓発標語入選者表彰)

3. 安心して暮らせるまちづくり

誰もが生きがいをもって「安心して暮らせるまちづくり」の推進に努めました。

①生活支援活動の推進

●心配ごと相談事業（毎月2回開設、相談件数55件）

●福祉輸送サービス（登録144人 延2,458回運行）

●日常生活自立支援事業（契約70件 延2,291回支援）

●成年後見支援センター事業（相談120件 法人後見受任4件）

●雪かき支援員派遣業務

（登録者231世帯、延べ1,392回派遣、支援員登録56人、3団体）

●高齢期安心生活支援業務

高齢期を豊かで自分らしく生活するため、「知って得する社協の講座」を開催しました。

（全5回 延べ受講者数155人）

②介護保険事業の推進

介護認定者のご家族のニーズを掌握し柔軟性のあるサービス提供に努めました。総合事業への移行もスムーズに実施しました。

●居宅介護支援事業（利用延件数 800件）

●訪問介護事業（訪問時間数18,113時間）

●訪問入浴事業（利用延人数 789人）

●通所介護事業（利用延人数 17,177人※4事業所）

④障がい者福祉の推進

利用者ニーズに沿った支援の提供と社会参加の促進に努めました。

●障がい理解促進事業

- ・障がい者理解促進講座（全3回 受講者1名）
- ・信州あいサポート運動への参画

●障がい者余暇活動支援事業

- ・希望の旅（9/29野尻湖方面 参加者41人）

●障がい者就労支援事業（相談支援件数 1,206件）

●地域生活支援事業

- ・障害福祉サービス計画支援（作成件数 57件）
- ・大北圏域障害者相談支援事業（延相談件数 5,143人）
- ・発達障がいサポート・マネージャー事業（延利用者数 448人）
- ・療育支援事業（延相談件数 2,549件）
- ・地域活動支援センター事業（ハーモニー・ルーム）（延利用者数 1,478人）

●障害者福祉サービス事業

- ・居宅介護支援事業【障がい者を対象としたVPA-派遣】（延訪問時間 5,810時間）
- ・就労継続支援B型【ひまわりの家、すずらん】（利用人数延 5,608人）
- ・生活介護事業【たんぽぽ、ひまわりの家】（利用人数延 3,773人）
- ・いこいの家事業（述べ利用者 142人）

⑤子育て支援活動の推進

- 子どもの居場所づくり意見交換会
- 北アルプス地域子ども応援プラットホーム準備会
- 子どもの居場所先進地視察

⑥コアラのぼっけ

子ども服のリユース事業を実施しました。

⑦経済的支援活動の推進

●生活困窮者等自立支援事業

（新規相談者数95人）

生活困窮者からの相談に応じ、就労等自立に向けて必要な支援を行いました。

●資金貸付事業（小口資金・生活福祉資金）

	貸付件数	貸付金額
小口資金	4件	310,000円



4. 受け継がれるまちづくり

①地域における福祉意識の啓発

●福祉情報発信事業

- ・広報紙「社協おおまちの発行」（年6回）

②生活支援体制整備推進事業

●有償ボランティアサービスの実施

- ・大町市地域支え合い体制づくり協議会への参加（年6回）
- ・生活支援コーディネーターが、地域の資源探しを実施し、リストを作成して配布。
- ・北アルプス広域連合主催の介護人材養成講座において、サロン運営についての実習研修を実施。

③地域福祉活動団体の育成

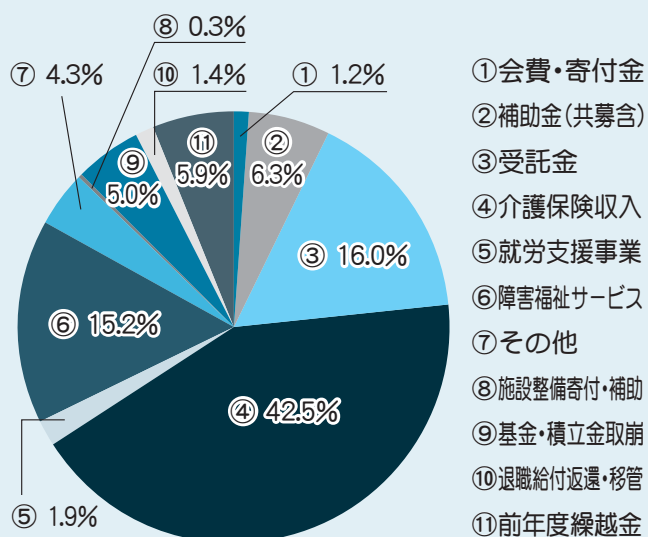
●地域福祉活動団体育成事業

- ・福祉団体等助成金（8団体285,000円 6地区社協2,260,100円）
- ・ボランティア団体助成金（18団体 484,160円）

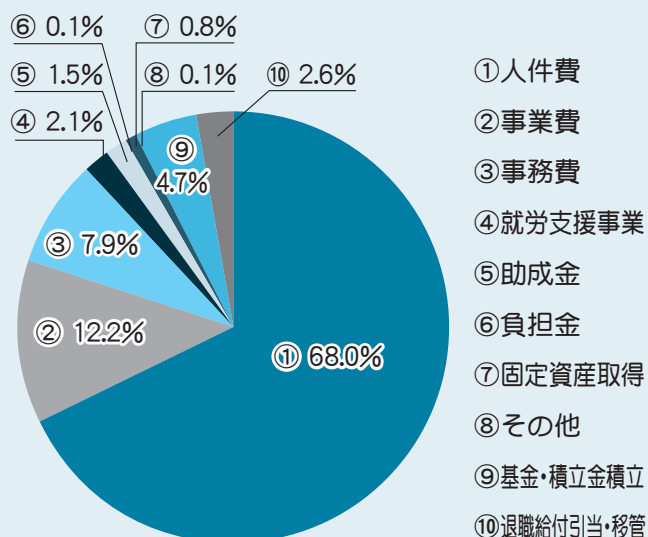
決 算

収支差額3,257万円は、次年度の人件費等支払資金として繰越します。

収入総額 5億7,682万円



支出総額 5億4,425万円



人と人、人と地域がつながる 「上一健康体操の会」におじゃましました

上一健康体操の会では、月2回の体操教室を10年以上継続しています。地域で気軽に参加できる、地域を広くとらえたつどいが開催されています。

内容は？

- 開催日：第2・第4火曜日
- 時 間：午後1時半～2時半
- 会 場：上一基幹センター
- 対象者：上一地区の方であればどなたでも
- 参加費：100円/回

きっかけは？

10年以上前に、常盤公民館で各地区から2～3人ずつ集まって、体操の講習会を3回ほど受けたのがはじまり。

『「帰ったら地元で続けてください」という先生の教えを守って、バカ真面目にみんなで続けてきた」と講師役を務める中島さん。体操のほか、おしゃべりをしたり、おまんじゅうを作ったり、昼食会をしたりコミュニケーションを大切にしてきた。

がんばりやさんのラーメンを食べよう！

NPO法人北アルプスの風が営業している【アルプスラーメン がんばりやさん】のラーメンを食べた。運動したあとのラーメンは格別で「おいしいね」と笑顔がこぼれた。



パンやクッキーの製造や販売で、障がいのある方たちの就労の支援をしているがんばりやさんですが、【アルプスラーメン がんばりやさん】の営業もはじめたのでご利用ください。(電話：85-2023)

あなたの地域の小地域福祉ネットワークが 今年の夏も元気です！

小地域福祉ネットワーク事業は、地域の交流活動や支え合いの活動を応援します。地域づくりは日ごろのコミュニケーションが大切です。「うちの地区でもやってみたい」「どうやって立ち上げればいいのか?」「活動の補助はあるの?」等ご相談ください。(連絡先: ☎22-1501 地域福祉係)



東中原町 なずなの会 三世代交流 セ七夕おやき作り

東中原公民館で毎年恒例の七夕おやき作りが行われ、子供から高齢者までが集い三世代交流を行いました。朝からネットワークの会員が、料理の準備をし、子どもたちと一緒に七夕おやきを作り、出来立てを味わいました。参加した子どもからバウの折り紙を教えてもらい「またみんなで作ろうね!」と会員や参加者からは笑顔があふれていました。



七夕おやき作り



折り紙

高根町 たかね会 劇団たかね



高根町のネットワークは、ゆ〜ぶる木崎湖でお楽しみ食事を開催しました。この日のために役員さんたちは、3回にわたり寸劇の練習をして、寸劇「ももたろう」の上演をしました。ここ3年ほどは、『役員が楽しんで仲良くやるのが、地域活動をするのに一番大事だね』と、7月に寸劇の発表をしているとのことで、参加者はオリジナルの演出に皆涙を流して笑い、大きな拍手を送っていました。

※劇団たかねは、他のネットワークにも訪問します。日程等ご相談ください。(連絡先: ☎22-7377 太田)

上ーネットワーク 松原いきいき教室

中松原集会所では、流しそうめん大会が行われました。体操や物づくり等の活動を介護保険がはじまった2000年からやっていて、「食事を作ってみんなで一緒に食べよう!」と毎月昼食会もするようになったとのこと。夏恒例の流しそうめん大会、会員の持ち寄りの天ぷらや、モロヘイヤやみょうがなどの薬味をたっぷり入れて和気あいあいと楽しんでいました。



あなたの地域の活動を教えてください！取材に行きます。

災害サポーター養成講座

災害サポーターとは

減災には、自分の身を守る「自助」、公的機関を行う「公助」、隣近所支え合う「共助」、3つの「助」が必要です。本講座で、特に「共助」について学び、地域ぐるみでの防災の大切さを理解している人です。



サポーターの証として、救助笛を差し上げます。

災害サポーター養成講座について

申込みがあった団体等に対して、講師を派遣します。

対 象 自治会や自主防災会、その他市内で活動されている団体等ならどなたでも

開催日・会場 申込者が希望する日、場所で講師の日程を調整し決定します。

開催時間 60分～90分

義援金にご協力ください

西日本を中心に多くの犠牲者を出すなど国内各地で猛威を振るった「7月豪雨」。土砂崩落や河川の氾濫で広範囲に被害を及ぼしました。

被災地支援として総合福祉センターに募金箱を設置し、義援金の募集をしています。



**はじめまして！
「助人くん」です。**

災害時は、二人乗りの車椅子やリヤカーとして使えます。日常は大町市総合福祉センター1Fエントランスのベンチとして設置展示してありますのでご利用ください。

申し込み・お問い合わせ

大町市社会福祉協議会 ☎22-1501

一人で悩むより
まず相談！

杜協の相談事業

お気軽に
ご相談ください

事前予約にご協力ください ☎ 22-1501 (大町市)

心配ごと相談 司法書士相談

日々の暮らしの中の大小の悩み事について、解決の糸口を相談者とともに見い出していく相談窓口を開設しています。複数の相談員で相談に応じますので、お気軽にお電話ください。



大北地域心配ごと相談日程 8月・9月

8月	期 日	時 間	内 容	担当者	会 場	問い合わせ
8月	8月6日(月)	13:00~16:00	心配ごと相談	心配ごと相談員	大町市 総合福祉センター	大町市社協 ☎22-1501
		13:00~15:00	司法書士相談	司法書士		
	8月20日(月)	13:00~16:00	心配ごと相談	心配ごと相談員		
		13:00~15:00	司法書士相談	司法書士		
	8月21日(火)	13:30~15:30	なんでも相談	心配ごと相談員	やすらぎの郷	池田町社協 ☎62-9544
	8月1日(水)	13:00~15:00	生活相談 子育て相談	民生委員 児童委員	ゆうあい館	松川村社協 ☎62-9000
9月	8月8日(水)	13:00~16:00	司法書士相談	司法書士	白馬村保健福祉 ふれあいセンター	白馬村社協 ☎72-7230
	9月10日(月)	13:00~16:00	心配ごと相談	心配ごと相談員	大町市 総合福祉センター	大町市社協 ☎22-1501
		13:00~15:00	司法書士相談	司法書士		
	9月25日(火)	13:00~16:00	心配ごと相談	心配ごと相談員		
		13:00~15:00	司法書士相談	司法書士		
	9月11日(火)	13:30~15:30	なんでも相談	心配ごと相談員	やすらぎの郷	池田町社協 ☎62-9544
	9月25日(火)					
	9月5日(水)	13:00~15:00	生活相談 人権擁護相談	民生委員 人権擁護委員	ゆうあい館	松川村社協 ☎62-9000
	9月12日(水)	13:00~16:00	人権・ 心配ごと相談	人権擁護委員	白馬村保健福祉 ふれあいセンター	白馬村社協 ☎72-7230
	9月12日(水)	13:30~16:00	心配ごと相談 行政相談	司法書士 行政相談員	小谷村役場	小谷村社協 ☎82-2430

長野県・大町市生活就労支援センター 「まいさぽ大町」

生活や就労でお困りの方の相談窓口を開設しています。

日程 月～金曜日(土・日曜日、祝日を除く)
8:30～17:30

北アルプス成年後見支援センター 日常生活自立支援事業

障がいや高齢により、ご自身で判断することが難しく、日常生活や財産管理でお困りの方。杜協が金銭管理を含めた日常生活のお手伝いをします。

相談日 月～金曜日(土・日曜日、祝日を除く)
8:30～17:30

ふれあいの窓 善意の寄附をありがとうございます

- 【現金】** 昭和電工(株)大町事業所……………84,000円
相生町 未来の会 ……………30,000円
大町岳陽高校生徒会……………10,000円
- 【物品】** 出張専門助産院ふーみん 太田二三子…デジタルベビースケール べびすくん
神楽町女性部…日用品多数 (株)クマノ…ボールペン多数
しおりい……服他多数
- 【使用済み切手ほか】** 匿名多数 敬称略
5月16日～7月15日受け付け分

大町市社協「法人会費」にご協力お願いいたします。

昨年度より、杜協の会員に「法人会員」を新設しました。杜協が目指す「誰もが安心して暮らし続けることができる地域づくり」の実現に向け、企業や事業所等の法人の皆さんにもご支援いただき地域福祉を推進します。

- 法人会費 1口5,000円
- 納入方法 ご賛同いただける企業、事業所は、当会までご一報ください。

参加者募集！

希望の旅と一緒に でかけませんか？

市内の地域で生活されている障がい児者のみなさん！今年6月にグランドオープンした「上越水族博物館うみがたり」に出かけます。ご家族や仲間と楽しい思い出づくりをしませんか？

- ◆日 時 9月21日（金）
- ◆対象者 市内に住所のある方とその付添いの方（1名）
- ◆定 員 25名（定員になり次第締め切ります）
- ◆参加費 2000円 ◆締め切り 9月7日（金）
- ◆問い合わせ先 大町市社協 TEL22-1501

お出かけボランティアも募集しています。

- ① 8/31（金） ② 9/7（金） ③ 作業所での実習の講座にお申込みください。



障害福祉サービス事業所 「ひまわりの家」 が表彰されました

地域のみなさんのご協力で1年間で4万6008個のアルミ缶を集め、昭和電工の【アルミ缶リサイクル事業】で大賞を受賞しました。

ご協力ありがとうございました。今後も引き続きおねがいします。



雪かき支援員を募集します

毎日暑い日が続いていますね。“大町に雪が降るなんてとても考えられない”“冬のことなんてとても考えられない”そんな時期ですが…。

ご自分で雪かきをするのが困難な世帯の支援として、大町市の雪かき支援員派遣事業の実施にあたり、社協では、あと5か月後の雪かきの準備を始めます。



生活（雪かき）支援員派遣事業

- ◆対象：おおむね65歳以上の者で構成されている世帯で、雪かき支援が必要な方。
※親戚、同居人等の協力体制がある方は対象となりません。
- ◆内容：虚弱の一人暮らし又は高齢者世帯の方で日常生活を営むのに支障がある高齢者の家庭に対し、雪かき支援員を派遣します。支援員は、玄関や勝手口から道路までの間、概ね幅70cmを基本とした軽易な雪かき支援を行います。
- ◆利用料：30分 50円



生活（雪かき）支援員は有償のボランティアです

雪かき支援員として、対象のお宅の雪かきを行った場合、時間等に応じた報酬があります。

- 報酬：30分につき500円 ※除雪機を使用した場合、30分につき500円が加算されます。

雪かき支援員としてご協力いただける方は大町市社協（☎22-1501）までご連絡ください。

「社協 おおまち」へのご意見、ご希望、投稿など、皆さんの声をお寄せください。

〒398-0002 大町市大町1129 大町市総合福祉センター内

編集・発行：社会福祉法人 大町市社会福祉協議会 地域福祉係 TEL22-1501 FAX22-7071

<http://www.omachishakyo.org/> E-mail soumukikaku@omachishakyo.org